



## ~地域をつなぐ 子ども食堂~

香川県立善通寺第一高等学校

- 〇実践者
- 林愛香 徳井結和
- <u>○期間</u>
- ・2年次4月~2月
- 〇目的
- ・地域の交流を増やし心の拠り所を作ること



助け合いの育児・生活が可能に!

## 〇研究対象と方法

- ・実際に善通寺市にある「ほっこり食堂」さんにインタビュー
  - ①食事の材料の調達はどうしている?
  - →毎月の3000円の助成
  - →地域からの寄付

- ②運営上の大変なことは?
- →コロナ禍になり、より衛生面 への配慮が必要に
- →人員確保

実際に掲載された 記事の一部

- ③安く提供するためには?
- →新聞やSNSへの掲載による 提供量の増加



## 〇結果

- ・コロナ禍→季節のイベントで工作
- ・<mark>通常</mark>→老人ホームなどの施設を会場にし、子供の面倒見る人員・場所確保
- ・スクールカウンセラーを利用するよりも柔らかく、明るい雰囲気で話せる

・こども食堂は単に食事をするだけでなく子どもの居場所や悩みを解決する 機会にもなると思った。

また、人が集まる場所ができたことで地域住民のコミュニティの場としても 機能していることが分かった。